

商学部における特色ある学部教育の補助
「学部授業への授業特別協力者(ゲストスピーカー)依頼」 報告書

テーマ : 「企業価値とキャリア価値 — 掛け算・複利・現地現物で未来を描く」

科目名 : 財務会計論

担当教員 : 古賀 裕也

実施日 : 2025年12月18日(木) 時限 : 3 時限目 実施教室 : 8102 教室

実施趣旨 (目的)

本講義の目的は実務で活躍している特別講師を招き、財務会計やその周辺領域である実践的な知識を身に着けることである。本講義では、株式会社Diarkisの代表取締役である高尾壤司氏から、財務会計で学ぶ「企業価値評価」、「PER」、「資本コスト」といった理論的知識を、実務・戦略・キャリア設計と結びつけるための講義をしていただいた。高尾氏は野村證券入社後、ニッセイキャピタルでベンチャーキャピタル業務に従事していた。その後、株式会社Diarkisの起業に携わり、同社の代表取締役として活躍されている。豊富な事務経験を有する講師に講演をしてもらい、財務会計に関する応用的な知識を身に着けることが本講義の実施趣旨である。

実施結果

講義では高尾氏のこれまでのキャリアのお話し、PERを用いた企業価値算定の実務、PERの考え方を生活に活かす方法についてご説明いただいた。具体的には、企業価値の算定方法、事例、投資家・実務の視点からの企業価値、キャリアへの応用についての講演があった。講義後、たくさんの質問が履修者から提出され、1つ1つ丁寧に回答していただいた。また、その中で、企業経営において財務諸表の見方や財務会計の知識が重要である点が指摘され、講義後の感想では簿記や財務会計の学習意欲が高まったといった意見も寄せられた。講義の実施により、学生にとっては実務を知る貴重な機会となり、学習モチベーションの向上などの効果があったと考えられる。

